



平成30年12月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成30年5月15日

上場会社名 株式会社クロス・マーケティンググループ
 コード番号 3675 URL <https://www.cm-group.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長兼CEO (氏名) 五十嵐 幹
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役CFO (氏名) 小野塚 浩二

TEL 03-6859-2250

四半期報告書提出予定日 平成30年5月15日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満四捨五入)

1. 平成30年12月期第1四半期の連結業績(平成30年1月1日～平成30年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年12月期第1四半期	4,678	8.4	465	20.9	428	22.3	256	22.1
29年12月期第1四半期	4,314	11.3	588	63.7	551	69.9	329	88.3

(注) 包括利益 30年12月期第1四半期 149百万円 (47.2%) 29年12月期第1四半期 282百万円 (596.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年12月期第1四半期	13.13	13.01
29年12月期第1四半期	16.87	16.87

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年12月期第1四半期	9,451	3,692	37.8
29年12月期	9,564	3,598	36.3

(参考) 自己資本 30年12月期第1四半期 3,570百万円 29年12月期 3,472百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年12月期		3.25		2.25	5.50
30年12月期					
30年12月期(予想)		2.50		3.00	5.50

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年12月期の連結業績予想(平成30年1月1日～平成30年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	8,697	6.4	429	4.1	383	11.3	172		8.81
通期	18,614	11.1	1,250	72.1	1,172	95.6	600		30.72

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年12月期1Q	19,531,164 株	29年12月期	19,531,164 株
期末自己株式数	30年12月期1Q	345 株	29年12月期	261 株
期中平均株式数(四半期累計)	30年12月期1Q	19,530,885 株	29年12月期1Q	19,530,978 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性がありますのでご了承ください。
2. 四半期決算説明資料は、当社ホームページ(<https://www.cm-group.co.jp>)に掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	9
(セグメント情報等)	10
(重要な後発事象)	10
4. その他	11
継続企業の前提に関する重要事象等	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社の当第1四半期連結累計期間の業績は、下表のとおりとなりました。

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成29年1月1日 至平成29年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成30年1月1日 至平成30年3月31日)	増減額 (増減率)
売上高	4,314	4,678	364 (8.4%)
営業利益	588	465	△123 (△20.9%)
経常利益	551	428	△123 (△22.3%)
親会社株主に帰属する 四半期純利益	329	256	△73 (△22.1%)

(リサーチ事業)

当第1四半期連結累計期間のリサーチ事業の売上高につきましては、国内・海外の事業会社ともに、新規顧客開拓及び既存顧客の深耕を進め、各種マーケティングリサーチサービスの提供を行った結果、国内の事業会社は主力である株式会社クロス・マーケティングを中心に新規顧客開拓が奏功し、堅調に推移するとともに、海外の拠点につきましても米国等の好調な拠点の牽引により、リサーチ事業全体としては、前年同四半期を上回る水準で推移いたしました。セグメント利益（営業利益）につきましては、大型案件の増加に伴う外注費の増加等により、前年同四半期を下回る結果となりました。

その結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は4,026百万円（前年同四半期比6.7%増）、セグメント利益（営業利益）は739百万円（前年同四半期比15.1%減）となりました。

(ITソリューション事業)

ITソリューション事業につきましては、積極的な営業展開による新規顧客開拓に加え、既存顧客から継続的に受注を獲得しております。株式会社クロス・コミュニケーション及び株式会社クロス・ジェイ・テックが牽引しており売上高が拡大しており、売上高の増加により、セグメント利益（営業利益）も増加いたしました。

その結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は653百万円（前年同四半期比34.8%増）、セグメント利益（営業利益）は49百万円（前年同四半期比73.2%増）となりました。

(その他の事業)

その他の事業は、「プロモーション事業」を行っている株式会社ディーアンドエムを中心にプロモーションサービスの販売・提供をしております。

同事業においては、業務提携等の推進による事業の拡大、顧客開拓を推進しております。事業環境の変化による売上構成の変化もあり、前年同四半期と概ね同水準の売上高となりました。セグメント利益（営業利益）については、事業拡大のための人員採用を先行しており、前年同四半期を下回る水準となりました。

その結果、当第1四半期連結累計期間におけるその他の事業の売上高は144百万円（前年同四半期比9.7%減）、セグメント損失（営業損失）は10百万円（前年同四半期は、セグメント利益31百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の財政状態は、資産については、流動資産が6,451百万円（前連結会計年度末比8百万円減）となりました。主な項目としては、現金及び預金2,175百万円、受取手形及び売掛金3,086百万円となっております。固定資産は3,000百万円（同105百万円減）となりました。主な項目としては、のれん1,403百万円、敷金563百万円となっております。その結果、総資産は9,451百万円（同113百万円減）となりました。

負債については、流動負債が3,628百万円（同76百万円減）となりました。主な項目としては、買掛金1,480百万円となっております。固定負債は2,130百万円（同131百万円減）となりました。主な項目としては、長期借入金1,899百万円、資産除去債務119百万円となっております。その結果、負債は5,759百万円（同207百万円減）となり

ました。

純資産は3,692百万円(同94百万円増)となりました。主な項目としては利益剰余金が2,696百万円となっております。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年12月通期の業績予想につきましては、平成30年2月14日に公表しました連結業績予想から変更はございません。

当社の業績予想は、当社が現在入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づき、季節要因等を反映して作成しております。今後、業績予想に修正が見込まれる場合には、適切に開示してまいります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

なお、特定子会社の異動には該当しませんが、当第1四半期連結累計期間において、からだラボラトリー株式会社及び株式会社クロスベンチャーズを新規に設立し、連結子会社としております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成30年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,046,760	2,174,792
受取手形及び売掛金	3,229,455	3,086,492
仕掛品	404,486	397,307
繰延税金資産	139,421	149,860
その他	638,823	642,444
貸倒引当金	△397	△380
流動資産合計	6,458,547	6,450,515
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	265,809	273,467
工具、器具及び備品(純額)	119,316	107,596
その他(純額)	6,119	7,436
有形固定資産合計	391,244	388,500
無形固定資産		
ソフトウェア	201,560	196,480
のれん	1,515,926	1,402,680
その他	24,557	29,941
無形固定資産合計	1,742,043	1,629,100
投資その他の資産		
投資有価証券	155,568	186,004
関係会社株式	133,708	123,656
敷金	557,515	563,327
繰延税金資産	31,579	31,095
その他	93,463	78,367
投資その他の資産合計	971,832	982,450
固定資産合計	3,105,119	3,000,050
資産合計	9,563,667	9,450,565

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成30年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,379,050	1,479,527
短期借入金	266,288	273,482
1年内返済予定の長期借入金	535,200	535,200
未払法人税等	239,934	203,632
賞与引当金	255,641	144,475
その他	1,027,617	991,877
流動負債合計	3,703,730	3,628,193
固定負債		
長期借入金	2,032,400	1,898,600
退職給付に係る負債	43,883	43,883
役員退職慰労引当金	16,439	21,919
繰延税金負債	26,456	24,688
資産除去債務	118,998	119,321
その他	23,619	22,053
固定負債合計	2,261,794	2,130,462
負債合計	5,965,524	5,758,656
純資産の部		
株主資本		
資本金	562,852	562,852
資本剰余金	566,740	566,740
利益剰余金	2,483,929	2,696,472
自己株式	△117	△166
株主資本合計	3,613,404	3,825,898
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	8,919	8,003
為替換算調整勘定	△150,648	△264,027
その他の包括利益累計額合計	△141,730	△256,023
新株予約権	14,369	14,119
非支配株主持分	112,099	107,915
純資産合計	3,598,143	3,691,909
負債純資産合計	9,563,667	9,450,565

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成29年1月1日 至平成29年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成30年1月1日 至平成30年3月31日)
売上高	4,314,339	4,678,240
売上原価	2,422,693	2,908,429
売上総利益	1,891,645	1,769,811
販売費及び一般管理費	1,304,015	1,305,219
営業利益	587,630	464,592
営業外収益		
受取利息及び配当金	1,888	235
補助金収入	1,890	1,833
その他	1,008	1,318
営業外収益合計	4,786	3,387
営業外費用		
支払利息	7,626	4,670
持分法による投資損失	22,365	10,052
為替差損	11,527	24,265
その他	146	805
営業外費用合計	41,664	39,792
経常利益	550,752	428,187
税金等調整前四半期純利益	550,752	428,187
法人税等	232,545	172,125
四半期純利益	318,207	256,061
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△11,224	△427
親会社株主に帰属する四半期純利益	329,431	256,488

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成29年1月1日 至平成29年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成30年1月1日 至平成30年3月31日)
四半期純利益	318,207	256,061
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	8,102	△915
為替換算調整勘定	△43,959	△106,122
その他の包括利益合計	△35,858	△107,037
四半期包括利益	282,349	149,024
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	277,899	142,194
非支配株主に係る四半期包括利益	4,450	6,830

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

著しい変動がないため、記載しておりません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自 平成29年1月1日 至 平成29年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額	合計
	リサーチ事業	ITソリューション事業	その他の事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	3,717,312	441,790	155,236	4,314,339	—	4,314,339
セグメント間の内部売上高又は振替高	54,650	42,688	4,156	101,494	△101,494	—
計	3,771,962	484,478	159,392	4,415,833	△101,494	4,314,339
セグメント利益	870,664	28,385	30,948	929,996	△342,366	587,630

(注) 1 セグメント利益の調整額△342,366千円は、セグメント間取引消去△525千円及び各報告セグメントに配分していない全社費用等△341,841千円が含まれております。全社費用等は、報告セグメントに帰属しない全社共通費用等であり、その主なものは管理部門に係る費用であります。

2 セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

当第1四半期連結累計期間(自 平成30年1月1日 至 平成30年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額	合計
	リサーチ事業	ITソリューション事業	その他の事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	3,938,597	603,793	135,851	4,678,240	—	4,678,240
セグメント間の内部売上高又は振替高	87,806	49,403	8,077	145,286	△145,286	—
計	4,026,403	653,196	143,928	4,823,527	△145,286	4,678,240
セグメント利益又は損失(△)	738,954	49,153	△9,857	778,250	△313,659	464,592

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額△313,659千円は、セグメント間取引消去△789千円及び各報告セグメントに配分していない全社費用等△312,869千円が含まれております。全社費用等は、報告セグメントに帰属しない全社共通費用等であり、その主なものは管理部門に係る費用であります。

2 セグメント利益又は損失(△)の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. その他

継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。